

平成 29 年 9 月 15 日

報道関係各位

朝鮮民主主義人民共和国のミサイル発射に対する 抗議声明について

福生市は、9月15日に弾道ミサイルを発射した朝鮮民主主義人民共和国に対し、度重なる行為に厳重に抗議するとともに、ミサイル発射を恒久的に中止するよう強く求めることの抗議声明（別紙）を発表し、抗議文を朝鮮民主主義人民共和国の金正恩国務委員長あてに送付しました。

【問合せ先】 総務部安全安心まちづくり課防災係 電話：042-551-1638（直通）

朝鮮民主主義人民共和国のミサイル発射に対する抗議声明

本日（平成 29 年 9 月 15 日）、朝鮮民主主義人民共和国が、我が国の上空を通過する弾道ミサイルを発射した行為は、今回で 6 回目となる許しがたい暴挙であり、我が国の安全保障にとってこれまでにない深刻かつ重大な脅威であるとともに、世界の平和と安全を著しく損なうもので、極めて遺憾である。

この度重なるミサイル発射は、朝鮮民主主義人民共和国の核・ミサイル開発停止を求めた国連安全保障理事会決議等に違反することは明らかであり、世界で唯一の被爆国である我が国をはじめ、世界の恒久平和を願う多くの人々の気持ちを踏みにじるもので、到底許すことのできない行為である。

よって、世界平和都市を宣言した自治体として、朝鮮民主主義人民共和国のミサイル発射を恒久的に中止することを強く求めるとともに、今回の弾道ミサイル発射に対し厳重に抗議することをここに表明する。

平成 29 年 9 月 15 日

福 生 市 長 加 藤 育 男